

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成29年6月30日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：松浦長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○松浦総務課長 それでは、私の方から、広報日程に基づきまして補足説明をさせていただきます。

まず、1ページ目、1.の(2)番でございます。こちらは7月10日月曜日、原子力規制委員会臨時会議といたしまして、東京電力の経営責任者と原子力規制委員会との間での意見交換でございます。東京電力の方からは、川村会長、小早川社長、牧野常務執行役が出席なさるといふふうに聞いております。

続きまして、同じく1ページ目、2、6月30日金曜日、(1)番、本日の審査会合でございます。

議題は、まず、日本原電・東海第二発電所につきまして、火山灰の評価につきまして、コメント回答を日本原電の方から頂く予定でございます。

その後、中部電力・浜岡発電所につきまして、プレート内地震の評価についてのコメント回答と、あと、敷地内破碎帯のコメント回答について、中部電力の方からお話を伺う予定でございます。

続きまして、同じく1ページ目、7月4日火曜日、(2)番の審査会合でございます。議題は、東京電力・柏崎刈羽発電所6号機、7号機につきまして、シビアアクシデント対策について、コメント回答を東京電力の方から伺う予定でございます。

続きまして、2ページ目、7月7日金曜日、(6)番の審査会合でございます。こちらは特重施設に関します審査会合のため、非公開とさせていただきますけれども、初回でございますけれども、地質の評価について、関西電力の方からお話を伺う予定でございます。

私の方からは以上です。

<質疑応答>

○司会 いつものとおり、所属とお名前をおっしゃってから質問の方をお願いします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。

質問の方はよろしいですか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—